

令和4年度 前期学校評価 アンケート結果

令和4年12月1日

<保護者アンケート結果>

肯定的回答は、実現度の「よく出来ている」と「大体できている」の回答を合わせた割合(%)を表示し、学部別に掲載しています。実現度の高い(90%以上)項目と、低い(60%以下)項目に着色をしました。
(無記入は回答数には含まれていません。)

		肯定的回答			
<項目>		◎学校経営の重点項目	小学部	中学部	高等部
◎児童生徒一人一人にとって安心安全で、意欲の高まる学習環境づくり					
1	学校では、健康観察が丁寧に行われ、子どもは健康に留意して学校生活を送っている	98.4%	100%	91.7%	
2	学校は、健康維持や体力づくりに関する取組を十分に行なわれている	96.0%	100%	100%	
3	校内や教室は清掃され衛生的である	90.0%	83.3%	97.2%	
4	学校は、教材や備品の整理整頓、安全・事故防止に配慮している	96.0%	83.3%	100%	
5	学校は、避難訓練等を通して安全教育や防災に向けた取組を行なっている	90.0%	83.3%	91.7%	
◎自他の生命を尊び、自尊感情を高め、互いに支えあい、ともに心豊かに生きること目指す人権教育の推進					
6	学校は、子どもが生き生きと主体的に取り組む行事や授業を行なっている	100%	87.5%	100%	
7	教職員は、子どもの人権を尊重した言葉づかいや態度で指導・支援をしている	100%	95.8%	88.9%	
8	子どもは、友だちや周囲の人を大切にしようとする気持ちを持って学校生活を送っている	62.0%	79.2%	86.1%	
◎「個別の包括支援プラン」の活用を進め、児童生徒、教職員、保護者が一体となった「生きる力」を育む教育の充実					
9	保護者として、本校の教育目標や方針、内容を理解している	96.0%	83.3%	97.2%	
10	子どもが理解しやすいように授業を行い、教材等を工夫している	96.0%	95.8%	97.2%	
11	本人や保護者の願いが個別の包括支援プランに反映されている	100%	83.3%	100%	
12	保護者と学校は、児童生徒の願いや、めざす姿を共有している	100%	83.3%	94.4%	
13	ICT機器を使って子どもが意欲的に学べるように取り組んでいる	78.0%	54.2%	80.5%	
14	教職員は、保護者の思いを受け止め、親身に対応している	100%	75.0%	94.4%	
◎全ての教育活動を通した規範意識の育成					
15	子どもは、学校の決まりや約束を守って学校生活を送っている	72.0%	83.3%	91.7%	
16	子どもは、自分なりの方法でいきつをしている	90.0%	75.0%	88.9%	
17	子どもは、いじめはしてはいけないことだと学んでいる	40.0%	70.8%	83.3%	
◎校種間連携と交流及び共同学習の推進					
18	園や小・中（学部）学校との引継が確実に行われ、支援が継続されている	82.0%	75.0%	80.5%	
19	交流及び共同学習では、子どもは楽しんで活動している	76.0%	75.0%	66.7%	
◎小・中・高一貫した計画的組織的な進路指導による適正に応じた進路選択と社会参加の実現					
◎保護者や地域の方々、大学関係者、産業界等の積極的な参画を得た、地域ぐるみ市民ぐるみの学校づくり					
20	子どもの社会参加の実現に向けた学習や支援が行われている	69.0%	66.7%	91.7%	
21	地域資源を活用した学習を通して、地域で生きる力をつけている	38.0%	41.7%	69.4%	
22	学年や学校だより、学校ホームページ等を通して学校の様子を伝えている	100%	87.5%	97.2%	
◎新型コロナウイルス感染症対策について					
23	学校は、感染防止対策を適切に行なっている	92.0%	75.0%	94.4%	

<児童生徒アンケート結果>

児童生徒アンケートは、一人で又は指導者の支援を受けて回答したものです。肯定的回答は保護者同様、否定的回答は、「あまりできていない」と「できていない」を合わせた割合(%)を表示しています。

<項目>		◎学校経営の重点項目	肯定的	否定的	わからない
1	規則正しい生活を送っている		83.3%	14.8%	1.9%
2	毎日からだを動かして、健康な体力づくりに取り組んでいる		88.9%	11.1%	0%
3	校内や教室の掃除をしている		74.1%	11.1%	14.8%
4	学習で使う物や自分の荷物を決められた場所に片づけている		94.4%	1.9%	3.7%
5	先生の話や放送を聞いて避難訓練等を行い、安全に過ごせるように学んでいる		90.7%	3.7%	3.7%
6	学校での学習や活動は楽しい		90.7%	5.6%	1.9%
7	友だちと仲よくしている		87.0%	5.6%	7.4%
8	先生は、分かりやすく教えてくれる		94.4%	1.9%	3.7%
9	ICT機器を使って楽しく学習をしている		79.6%	7.4%	11.1%
10	学校の決まりや約束を守っている		85.2%	7.4%	7.4%
11	あいさつやていねいな言葉づかいをしている		85.2%	9.3%	3.7%
12	いじめはしてはいけないことだとわかっている		87.0%	3.7%	9.3%
13	交流や地域の場で、楽しく学習することができた		81.5%	5.6%	11.1%
14	次の学年や学部、卒業後の生活について、先生と一緒に考え、自分でできることに取り組んでいる		79.6%	7.4%	13.0%
15	感染防止のために自分でできる対策をしている（マスクの着用や人との距離など）		87.0%	9.3%	3.7%
16	不安になった時やしんどくなった時など、自分の気持ちを周りの人に伝えることができる		79.6%	11.1%	7.4%

<教職員アンケート結果>

未記入は回答に含まれません。

<項目>		◎学校経営の重点項目	肯定的	実現度
◎児童生徒一人一人にとって安心安全で、意欲の高まる学習環境づくり				
1	児童生徒・自身の日常の健康観察を丁寧に行なっている		98.4%	0.8%
2	児童生徒の健康維持や体力づくりに十分に取り組んでいる		93.5%	1.5%
3	児童生徒の命を守り、児童生徒が安心して学べる安全で整理された学習環境づくりに取り組んでいる		95.9%	2.3%
4	常に危機管理意識を高く持ち、発作やケガ等の緊急時の対応を組織的に行なっている		94.3%	4.1%
5	児童生徒への安全教育、防災に向けた取組を行なっている		85.4%	14.6%
◎自他の命を尊び、自尊感情を高め、互いに支えあい、ともに心豊かに生きること目指す人権教育の推進				
6	児童生徒の生活年齢や発達段階に応じた指導・支援を行なっている		92.7%	6.5%
7	児童生徒の人権を尊重した言葉づかいや態度で指導・支援を行なっている		96.7%	3.3%
8	児童生徒が、学習を通して人とつながり、思いやりを持って人と接する態度を育てる指導や支援を行なっている		95.1%	4.1%

◎「個別の包括支援プラン」の活用を進め、児童生徒、教職員、保護者が一体となった「生きる力」を育む教育の充実

9	本校の教育目標やめざす姿、学校経営の重点を意識して、学校教育活動に取り組んでいる	91.1%	8.9%
10	子どもを「できる存在」として捉え、一人一人の子どもの能力や可能性を最大限に伸ばす指導や支援を行なっている	95.1%	4.1%
11	児童生徒の願いや目指す姿の実現に向けて「個別の包括支援プラン」を作成し、個々に応じた長期・短期目標の達成に向けて授業づくりに取り組んでいる	91.1%	5.7%
12	「個別の包括支援プラン」を基に授業改善を行ない、児童生徒が自ら学び、夢や願いの実現に向かう力を育んでいる	90.2%	6.5%
13	個々の「生きる力」の育成を目指し、児童生徒がICT機器を支援ツールとし意欲的に学べるように取り組んでいる	83.7%	14.6%
14	保護者からの相談に親身に対応し、相談内容を教職員間で共有している	94.3%	0.8%

◎全ての教育活動を通した規範意識の育成

15	児童生徒が、規律ある生活習慣やルールを守る態度を身に付けるための指導や支援を行なっている	95.1%	4.1%
16	児童生徒が、あいさつや適切な言葉づかいができるように指導や支援を行なっている	94.3%	5.3%
17	学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めている	94.3%	4.9%

◎校種間連携と交流及び共同学習の推進

18	園や小・中（学部）学校との引継が確実に行われ、継続した支援に生かしている	85.4%	7.3%
◎小・中・高一貫した計画的組織的な進路指導による適正に応じた進路選択と社会参加の実現			
◎保護者や地域の方々、大学関係者、産業界等の積極的な参画を得た、地域ぐるみ市民ぐるみの学校づくり			
19	児童生徒の社会参加の実現に向けた学習や支援を行なっている	91.1%	8.1%
20	地域資源を活用した学習を通して、互いに理解し合う取組を進めている	71.5%	20.3%
21	福祉、医療、地域支援センター等の関係諸機関と連携し、児童生徒の指導や家庭支援に取り組んでいる	82.9%	12.2%
22	学校は、学校だよりや学校ホームページ等で、学校の様子や情報を伝えている	97.6%	0.8%

◎総合育成支援教育に関する専門性の向上によるセンター機能の充実

23	総合支援学校教育研究会や各種研修会、学習会等へ参加し自己研鑽に努めている	93.5%	6.5%
24	PTやST、ICT、OT、SC等、外部専門家や外部関係機関との協働・連携し、児童生徒への指導・支援に役立てている	95.1%	1.5%

◎校務分掌組織の機能的運用と、迅速な情報共有・課題解決による組織的な学校経営、学校予算の有効活用

25	「学校経営参画者」として意識し、「より良い学校づくり」に主体的に取り組んでいる	89.5%	5.7%
26	校務分掌組織に基づいて、自らの職務を担い、責任を果たしている	92.6%	3.3%
27	「働き方改革」を意識して、電話対応や閉門時間を守り、業務の効率化に向けて取り組んでいる	80.5%	16.3%
28	常に「報告・連絡・相談」を意識し、情報共有に努めている	99.2%	0.8%
29	物品の整理整頓を心がけ、無駄を無くし、有効な予算執行を行なっている	91.1%	8.1%

◎新型コロナウイルス感染症対策について

30	感染防止対策を適切に行なっている	98.4%	1.5%
31	児童生徒の家庭学習の支援や、家庭への連絡、情報提供等に努めている	95.9%	1.5%